

2024.3月

銀の汗 Again

A面

東部汚泥処理プラント第一汚泥処理棟



(株)尾崎防水様



第一汚泥処理棟



54ドラム使用

東京江東区新砂にある、東部汚泥処理プラントの第一汚泥処理棟2,500㎡を1/9.11.15.16日の4日間でUN施工
都合54ドラム、約10トンのUN施工を行いました。汚泥処理は工程があり第一・第二・第三・・・と汚泥を分解処理していきますが
第一処理施設は臭気が強い場所で、汗臭いオペレーターも「負けました」と処理場を見上げました。

磯子スポーツセンター



UNマシン3号機・H2700(一番高い)



ベテラン江縫OP

磯子区のスポーツセンターは、初回打合せで
一般駐車場3台分確保横に車両設置施工
と決め、3回のUN施工現場となりました。
1回目は車高、UN5号機H2210タイプ
2回目にはUN3号機H2700タイプが
伺いましたが
駐車場入り口のバー上、日よけ屋根が
H2500までとなっており、なんと3号機は
入ることが出来ません。
そこでベテラン江縫OPは入口ではなく
出口の形状を確認して、見事なハンドル
さばきで出口縁石ギリギリを通り車両を
無事進入し施工を終える事が出来ました。

カルハーネス装着



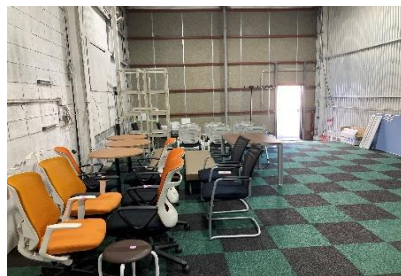
UN現場にて

従来のフルハーネスの約1/2の重さ1,900g「カルハーネス」
1月よりチラシでご案内したとたん50本を超える受注を頂きました。(謝)
UNマシンの現場においても(OPは基本屋上に上がりませんが)
装着必要の現場があります。
カルハーネスを装着したOPへ「どう?軽い?」と聞くと
「スイマセン、軽いのか重いのか初めて付けたのでわかりません」
との、なるほどの返事。今までフルハーネスを装着していた方には
絶対比較し、ご購入いただきたい、軽い〜一品となっています。



カルハーネス

什器備品を第二倉庫へ



鬼滅の刃部屋

2024年より、北関東営業所・千葉営業所・多摩営業所を
閉鎖し、本社集約2階フロア増床(本社2.3.4階)
各拠点で余った什器の一部、備品をUNマシン
メンテナンススペースがある新木場第2倉庫の(仮)鬼滅部屋に
搬入しました。今後入口近くに簡単なUN事務所を
作り、オペレーターの待機所兼打合勉強会等の
スペースへと有効活用していきます。

2024.3月

銀の汗 Again

B面

第20回サラセーヌスクール



初めての攪拌



化研G:(株)ジェイシーサプライ
鈴木営業:福本CS



初めてのクロス貼り

1月30日多摩能力開発センター開催
第20回サラセーヌスクール。
30名近い受講者の中、今回は女性が8名
参加されていました。その中、化研グループ
(株)ジェイシーサプライ様からは、初の
女性営業となる鈴木さんとCSの福本さんが
参加。ウレタン攪拌作業を終えた後に
「UNマシンはこの・・・」と言ったら
「攪拌作業が不要なんですよね」
とニコリお返事いただきました。さすがです(謝)

特販チーム:バートル展示会



坂本熟龍:バートル大崎社長・益谷担当・特販宮崎担当

今、若者に大人気イケイケのワーキングユニフォームメーカー「バートル」さん
化研特販チームとして2023年より本格的にネットワークを強化して
拡販に取り組み始めました所、年始の1月、わざわざ大崎社長ご来社頂き
展示会のご案内を頂きました。

今から66年前の1958年クロカメ被服(株)として設立され、作業服を
着実に販売されていました。現在の大崎社長が先代の父よりバトンタッチを
受けたのは、27年前の1996年、その時、全国の販売店を回りまくり、
現場の声を聴きまくったそうです。そしてその声を商品開発へと歩みを
始められました。2011年伝統ある社名を大英断で「バートル」へと社名変更し
そこからイケイケの伝説が始まりました。現在は社長就任時の8倍以上に
業績拡大し、ユニフォーム業界の横綱へと昇りつめたのです。＼(^o^)/

先日、当社の若いイケイケ営業マンがBマークのバートルワークパンツを履いていました。
「あれ、それバートル?」『そうっす、今現場ではみんなバートルっす』『そうなの...今後バートルさん取り扱い
強化するから』『エーうれしいっす、今後いっぱい売ります』とイケイケの返事をいただきました。
やっぱり時代は進んでいます。若者の心を捕まえたところが勝ち抜いていきます。



空調服のファンもカラー豊富

特販チーム:今後の春夏物のユニフォームのご提案、お楽しみにしてください。シルバー人材営業推進部

ギフトショー

ギフトショーに行く予定の
その日の朝、テレビでビックサイト開催ギフトショー取材でTBSアナウンサーが
新商品のスーツケースに乗り、電動バイクのように案内していました。
もちろん現場に向かい、いの一歩に同じスマートスーツケースに乗りました。
MAX17キロも速度がでます。「楽しいな~乗り物。明日もホームランだ一つ」
今回のギフトショーは来場者も多く、活気に満ち溢れ、なるほどと思う
多くの新商品がラインナップされていました。これから世間イケイケだな~と感じています。



スマートスーツケース 「ポッポー」



UNマシン.COMサイトが立ちあがりました
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

UNマシンにて検索

【sweat of silver】

「大丈夫ですか?どこか体の具合が悪いのかと思って・・・」ニュースターのファンの、ある方から突然の連絡を頂いた2月の夕方
「どうしたんですか一体、こちら、ぴんぴん元気になっていますよ」と伝えると、「最近のニュースター真面目な内容ばかりで、体でも悪いのかと思って・・・」
と、どうやらヘビーにお読みいただいた中で、昨今、ネタに笑いが少ないと、ご心配を頂いた事が判明しました。(いったい今まで、どんだけ～
ふざけていたんだらう・・・)そこで51号から53号まで再確認すると、『市場を創造してまいります』『各人が幸福になることが一番大事なことだと思います』
『八代亜紀さんを偲んで、散る桜、昭和は遠くになりけり』などで締めくくっていました。普通じゃん!偲びで笑いは無理!と思いながら、いやいや
人間国宝並みの、笑いをマーケットはお求めになっているのかもしれないと、改めて現場の汗と笑いをお届けする、銀の汗の重みを感じました。
(いつの間にか笑いになったんだらう・・・)

喜劇王チャップリンは名作モダンタイムスや街の灯の中で最高の笑いと、胸を締め付けられる暖かさを伝えた。後半作はニューヨークの王様のように
笑いは少なくスベル老境の境地を静かに語った。チャップリンは「人生は近くで見ると悲劇だが、遠くから見れば喜劇である」との名言を残したが、
私も、今後気を静め俯瞰しながら、喜劇で世を観ていきたい。でも一番好きな言葉は「私は雨の中を歩くのが好きなんだ、そうすれば誰にも泣いている
ところを見られなくて済む」です。3月の夕方、泣いているところを見られないように、今から携帯着信拒否設定をしようかと考えています。
神様どうか電話が鳴りませんように・・・

ぴんぴん。

